

「こんなこと、できたらいいな」をカタチに
あまらぶチャレンジ事業成果発表会

ID 1002488 問協働推進課 ☎ 6489 - 6153 FAX 6489 - 6173

1月29日(水)午後2時～4時30分

中央北生涯学習プラザで、今年度のあまらぶチャレンジ事業の成果発表を行います。☎1月14日～24日に電話かEメール(氏名、電話番号、参加人数を書いて)で協働推進課。

同事業では、地域の課題解決などを行う市民活動団体を応援し、事業経費の一部を補助しています。

団体名	事業名
あまがさきホテルの会・宮ノ北	武庫ホテル再生プロジェクト
コスモスの会尼崎日本語教室夜間部	コスモスの会日本語教室夜間部
カモミールの会	子育て応援事業
子どもと大人の遊び場活動 pod	育ちの環境づくりサポート事業
NPO 法人サニーサイド	あなたとわたしが「いきる」まち。
みんなで育ち合う学校・地域を考える会	みーんなの公園プロジェクト

普段は入れない市場へ行こう!
市場開放フェア

ID 1039836 問市場管理課 ☎ 6420 - 2005 FAX 6429 - 3680

2月1日(土)午前8時～11時

公設地方卸売市場で、生鮮食料品などの仕入れ体験ができる市場開放フェアを開催します。

仕入れ体験(場内で購入すること)をした人で、2店舗それぞれで300円以上購入した人を対象に、場内で使え

る金券をプレゼントします。☎400人(当日、同場内で、参加用の台紙を配布します) ☎不要。



A-LAB Exhibition 白髪一雄現代美術賞受賞記念
展示「女性、命、自由」井上裕加里

ID 1039723 問文化振興課 ☎ 6489 - 6385 FAX 6489 - 6702

2月1日～3月30日午前10時～午後6時

☎火曜日(祝日の場合は水曜日)

A-LAB(西長洲町2丁目)で、国内外でリサーチを行い、「世界の女性の地位の問題」などをテーマに制作を続けている井上裕加里さんのイランでの滞在経験を基にした作品の展示を。

関連イベント

いずれも午後2時～3時、A-LABで。

◆トークイベント 2月23

日(日)、ゲストとの対談を。☎20人 ☎1月6日からEメール(氏名、電話番号、イベント名、参加人数を書いて)か直接市役所中館7階文化振興課。

◆作品解説会 3月1日(土)、井上さんの解説付きで作品鑑賞を。☎不要。



あまっこアルバム

ご家族からのメッセージとともに、元気いっぱいなあまっこたちを紹介します



莉暖ちゃん R04年6月生 いつもたくさん笑顔ありがとう♡
陸ちゃん R05年9月生 いつも素敵な笑顔がたくさんありがとう♡
葵依ちゃん R05年11月生 #あおいクオリティ 笑顔たくさんありがとう♡
咲良ちゃん R05年12月生 日々かわいいを更新中♡

応募 1月1日～6日

写真募集 2月～4月号掲載分
応募・広報課
問い合わせ ☎6489-6021

☎市内在住で令和4(2022)年2月以降生まれの子ども ☎ホームページ(ID 1034501)か二次元コードから。応募多数の場合は抽選。



歴史博物館企画展
尼崎・災害の歴史

ID 1039909 問歴史博物館 ☎ 6489 - 9801 FAX 6489 - 9800 ☎月曜日(祝日の場合は火曜日)

1月11日～3月30日午前9時～午後5時(最終入館は4時30分)

歴史博物館で、尼崎に被害をもたらした自然災害の歴史について収蔵資料や写真などを展示します。市内にある自然災害伝承碑の紹介も(裏表紙参照)。☎不要。

関連イベント

いずれも同館で。

◆水曜歴史講座 ID 1005849 1月8日(水)午後2時～4時、「阪神・淡路大震災と文化財」をテーマに。☎80

人☎不要。

◆ギャラリートーク
1月12日(日)・2月1日(土)午後2時～3時、展示品の解説を。☎各20人☎不要。



明治4年の風水書を伝える瓦版

お城でワクワク体験!
尼崎城ワークショップ

ID 1034337 問尼崎城 ☎ 6480 - 5646 FAX 6480 - 5746 ☎月曜日(祝日の場合は火曜日)

いずれも午前10時～午後3時、尼崎城2階で。就学前児は保護者同伴で。☎入城料・材料費実費☎不要。

ワークショップ	月	日
デコキーホルダー		11
スイーツデコ		12
食品サンプル作り	1	19
ランプシェード		25
キーホルダー作り		26



テーマは「つながろう」
あまがさきエリア モノづくりパビリオン

ID 1039930 問産業政策課内あまがさきエリアモノづくりパビリオン実行委員会事務局 ☎ 6489 - 6670 FAX 6489 - 6491

SDGsに取り組む企業を主役に、将来の取引拡大や来場者の就職・採用につながる魅力の発信・発見の場となる地域一体型のイベントを開催します。今年は12企業が参加し、ワークショップやオープンファクトリー(工場見学)を実施します。開催時間などはイベントにより異なります。

◆端材を使ったワークショップ「未来の発明家たち、エコモンスターと一緒に作ろう！」

1月18日(土)・19日(日)午前11時～午後5時、グンゼタウンセンターつかしん1階ロマンチック広場で。☎不要。

◆オープンファクトリー(工場見学) 1月31日(金)・2月1日(土)午前10時～午後4時、

市内の工場の見学を。中学生以下の人は保護者同伴で。定員などは工場により異なります。☎1月6日～27日に専用フォームか直接市役所中館7階産業政策課内あまがさきエリアモノづくりパビリオン実行委員会事務局。



問 問い合わせ先 ☎ 申し込み ☎ 対象者 ☎ 費用 ☎ 先着順で受け付ける定員 ☎ 申し込み多数の場合は抽選する定員 ☎ 休館日 ☎ 休園日 ☎ 託児、手話通訳などあり。料金表示のないものは無料です(有料広告を除く)



阪神・淡路大震災で被害があった城内小学校の校舎の解体作業と並行して進められた新校舎建設地での発掘調査の様子

1月17日、阪神・淡路大震災から30年となります。本市にも大きな被害があった中、文化財や歴史資料がどのように守られたのか、当時の取り組みなどを紹介します。

阪神・淡路大震災と文化財・歴史資料

同震災では文化財や歴史資料にも大きな被害がありました。この時、国は被災文化財等救援委員会を組織し、史上初めて大規模な文化財レスキュー活動が展開されました。また、歴史学会が中心となって歴史資料保全情報ネットワークが立ち上がり、被災地での歴史資料保全のボランティア活動が展開されました。

これらの現地事務所は本市の歴史博物館の前身である地域研究史料館に設置されました。同じく歴史博物館の前身である文化財収蔵庫では、被災文化財の調査・保全や修理、遺跡の発掘調査を行いました。遺跡内で災害復旧・復興事業を行う場合に必要となる発掘調査を迅速に進めるため、こ

の時から初めて全国各地から埋蔵文化財調査員が被災地に派遣されました。

また、同震災が契機となり、平成8(1996)年度には文化財に指定されていない歴史的建造物を国が幅広く登録する登録文化財制度が創設されました。

本市では職員とボランティア、ほかの自治体から応援にきた職員が協力し、当時の混乱した状況の中でも文化財や歴史資料の保護に全力で取り組みました。

災害の記憶を後世へ自然災害伝承碑

過去に大きな自然災害が発生した場所には、災害の記憶を残すための石碑やモニメントが設置されていることがあります。これらは自然災害伝承碑というもので、本市では9カ所の自然災害伝承碑が国土地理院のデータベースに登録されており、橘公園の「鎮魂の祈り碑」など同震災の伝承碑のほか、室戸台風やジェ



あまらぶクイズ

市内に設置されている自然災害伝承碑の由来ではない災害はどれでしょう。

- ① 阪神・淡路大震災
- ② 平成30年台風第21号
- ③ 室戸台風

クイズの答えは本ページ右下参照

ン台風の伝承碑も登録されています。

企画展 「尼崎・災害の歴史」

本市はこれまでに地震や風水害、干ばつなど数多くの自然災害で被害を受けてきました。それらから文化財・歴史資料を保全するとともに、自然災害の歴史の資料を保存し広く紹介することも同館の役割です。

1月11日～3月30日、同館で、企画展「尼崎・災害の歴史」を開催します。これまでに本市を襲った自然災害の歴史に関する資料や市内に残る自然災害伝承碑の写真パネルなどを展示します。市民の皆さんが防災や減災について考えるきっかけになるような展示ですので、ぜひご来館ください(詳細は26ページ参照)。

もっと!
あまらぶ

もっとあまがさが好きになる、さまざまなあまがさの魅力をお届けします

File45 自然災害と文化財・歴史資料



市内の旧家から救出した古文書

の時から初めて全国各地から埋蔵文化財調査員が被災地に派遣されました。

また、同震災が契機となり、平成8(1996)年度には文化財に指定されていない歴史的建造物を国が幅広く登録する登録文化財制度が創設されました。

本市では職員とボランティア、ほかの自治体から応援にきた職員が協力し、当時の混乱した状況の中でも文化財や歴史資料の保護に全力で取り組みました。

災害の記憶を後世へ自然災害伝承碑

過去に大きな自然災害が発生した場所には、災害の記憶を残すための石碑やモニメントが設置されていることがあります。これらは自然災害伝承碑というもので、本市では9カ所の自然災害伝承碑が国土地理院のデータベースに登録されており、橘公園の「鎮魂の祈り碑」など同震災の伝承碑のほか、室戸台風やジェ

の時から初めて全国各地から埋蔵文化財調査員が被災地に派遣されました。

また、同震災が契機となり、平成8(1996)年度には文化財に指定されていない歴史的建造物を国が幅広く登録する登録文化財制度が創設されました。

本市では職員とボランティア、ほかの自治体から応援にきた職員が協力し、当時の混乱した状況の中でも文化財や歴史資料の保護に全力で取り組みました。

災害の記憶を後世へ自然災害伝承碑

過去に大きな自然災害が発生した場所には、災害の記憶を残すための石碑やモニメントが設置されていることがあります。これらは自然災害伝承碑というもので、本市では9カ所の自然災害伝承碑が国土地理院のデータベースに登録されており、橘公園の「鎮魂の祈り碑」など同震災の伝承碑のほか、室戸台風やジェ

市役所へのお問い合わせはこちらへ

コールセンター ☎ 06-6375-5639
FAX 06-6375-5625

平日：午前8時30分～午後7時
土・日曜日、祝日：午前9時～午後5時

業務時間外 ☎ 6489-6900

点字あまがさき・声の広報について

視力障害1・2級の身体障害者手帳を持つ人には、希望によりいずれかをお届けします。詳細は広報課☎6489-6021へお問い合わせください

暮らしやすさの先にある住み心地 尼崎二住ム。

AMANISM
アマニスム



不要になった市報などの紙類は「燃やすごみ」ではなく紙資源回収へ。資源のリサイクルにご協力

市報あまがさきは市内のすべての家庭・事業所のポストに直接お届けしています。配布は毎月1日～3日(1月号は12月29日～1月3日)の間です。配布に関する問い合わせや配布不要の場合は平日午前9時～午後4時に、シルバー人材センター☎0120-72-3380(市報あまがさき配布専用)へ